

令和8年度春季企画展

麗しきみどり

—あを色の考古学—



4.25^(土)
 2026
 6.21^(日)

ふるさとミュージアム山城
 (京都市立山城郷土資料館)

[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌平日)
 [開館時間] 午前9時から午後4時30分
 [入館料] 一般(65歳未満) 220円
 一般(65歳以上) 110円 小・中学生 50円
 ○65歳以上の方は、手袋(440円)を御購入いただけます
 ○次の場合は無料
 ・障害者手帳をお持ちの方とその介護者 ・小中学校等の学校教育活動の場合
 ・きょうと子育て応援パスポートをお持ちの保護者2名まで

本上から時計回りに、野村土器出土、青磁碗(本厚川町教育委員会蔵)、青磁土壇出土、翠玉短玉(身振蔵)、平安宮跡出土、華山三彩盤(公益財団法人京都府歴史文化財調査研究センター蔵)、山城国府跡出土、緑釉陶器土倉・壺(天山町町教育委員会蔵)、賀茂山1号墳出土、ガラス壺土(身振蔵)

麗しきみどり

「あを色の考古学」

考古資料を見渡したとき、一見すると、褐色や灰色などのモノトーンが多くを占めているイメージがあるかもしれませんが、しかし、よく見れば、中には豊かな色彩を持つ資料も数多く存在します。

とりわけ、「みどり色」を帯びるものは、縄文時代から生産されていた碧玉や翡翠製の玉類、古代の緑釉陶器、中世の青磁碗、近世の織部焼など時代を越えて多種多様に及びます。これらは、各時代において、希少性が高く貴重な品である場合も多く、当時の人々の「憧れの色」であったと考えられます。

本展覧会では、山城地域から出土した、縄文時代から近世までの「みどり色」の考古資料を一覧に並べ、その色彩が持つ魅力に迫ります。



①



②



③



④



⑤

①長岡宮跡出土 緑釉陶器碗卓 ②福ノ木遺跡出土 緑釉大珠 ③天王山古墳出土 緑釉陶器 ④平安宮跡出土 織部焼付付 ⑤美日子号出土 石調
①②③④公益財団法人京都市歴史文化財調査センター制作 ⑤大山崎町教育委員会蔵 ⑥当館蔵

Events

【文化財講演会①】

5月9日(土) 午後1時30分～3時30分
「日本の緑と青のゆらめき」

園本 学史 氏 (慶應義塾大学文学部・通信教育部非常勤講師、
武立女子大学建築デザイン学部非常勤講師、
貴州師範学院特聘教授、西安美术学院特聘教授)

【文化財講演会②】

5月30日(土) 午後1時30分～3時30分
「日本古代の「あを色」の器—緑釉陶器と青磁—」
高橋 照彦 氏 (大阪大学大学院人文学研究科教授)

講演会の会場はいずれも当館展示室です。
定員は各回65名です(当日先着順、午後0時45分から整理券配布)。
講演会の参加費は無料ですが、展示室の観覧には入館料が必要です。

【展示解説】

4月25日(土)、5月23日(土)、6月20日(土)
各回午後2時から当館職員による解説

展示解説の会場は全期展示室です。
申し込み不要でどなたでも参加できます。開催日時に会場にお越しください。
展示解説の参加費は無料ですが、展示室の観覧には入館料が必要です。

【関連イベント】

5月3日(日・祝) からしばらくの間
「麗しきみどりの新茶」茶摘み体験

上記期間中、当館裏山にある茶畑にて、新茶の茶摘み体験ができます。
詳細は当館のホームページを御覧ください。

Access



- 電車でのアクセス
 - ▶J東奈良線「上狹」駅から徒歩20分、自転車車で8分
 - ▶J京大和路線・奈良線・学研都市線「木津」駅からタクシーで5分、自転車車で14分
- 自動車でのアクセス
 - ▶国道24号/国道163号「上狹四丁町」交差点を東へ約1.5km
 - ▶無料駐車場あり

※シェアサイクリングサービス「ハローサイクリング」のステーションが、上狹駅・木津駅ほか木津川市内各所にあります。
4月からは新たに、山城郷土資料館にもステーションが設置予定です。

電車でお越しの方は、駅から自転車の御利用が便利です。詳しくは右上のQRコードから御覧ください。

ふるさとミュージアム山城 (京都府立山城郷土資料館)
〒619-0204 京都府木津川市山城町上狹十尚里
TEL: 0774-86-5199 E-mail: yamashiro@furusato.museum.kyoto.lg.jp

